

産研 同窓会通信

2023年10月



ロゴマークが新しく生まれ変わりました

ご報告

- 退職者の紹介 ～産研での思い出～
- ロゴマークのアップデートについて
- 第14回同窓会総会の報告
- 産研の活動報告

お知らせ

- SANKEN FESTA 2023 (10月27日)
- 第8回産研ホームカミングデイ&第79回学術講演会(11月10日)
- 大阪大学ホームカミングデイ2023(11月5日)

産研での思い出～退職者の紹介～(2023年3月31日退職)



吉田 陽一 教授
ナノ極限ファブリケーション
研究分野

産研にお世話になって30年、無事、この4月で退職を迎えることができました。これも、産研の皆様の全面的なバックアップと充実した研究環境のおかげとっております。産研では、赴任当時から、職員・学生を交えた交流が盛んでした。現在でも、産研フェスタが続いており、産研全体の良き交流の場となっています。私も、「産研オールスター」というソフトボールチームのお飾りの監督をやっていました。このチームはかなり強く、当時開催されていた阪大ソフトボール大会の最終本戦の常連でした。試合や練習の後で飲んだビールの味は忘れられません。そのせいか、産研にあったグラウンドに第二研究棟が建設される時、グラウンドをつぶすことに反対した最大の張本人として、当時の産研所長に睨まれました。

研究では、ひたすら早い現象を捕まえることをテーマとしてきました。産研にお世話になった30年前は、まだピコ秒(10-12s)の世界でしたが、現在では、アト秒(10-18s)領域に突入しています。これらの研究は、量子ビーム科学研究施設の電子線加速器を使って行って来ました。パルスラジオリシス法と呼ばれ、物質に電子線ビームを照射した際に物質内で起こる現

象を直接的に観測できる方法です。短い電子線パルスが発生させるためには、さまざまな工夫が必要となり、かなり困難な作業ですが、それを使ってパルスラジオリシス法を行い、超高速測定を実現することも一筋縄ではいきません。加速器というハードと測定というソフト(実はハードも含みますが、)の両面に携われたことは、研究を進展させるために、大いに有効であったと思います。

短い時間では、電子や原子の動ける領域は限定されるため、高速現象は実は、非常に狭い空間に限定された現象と捉えることが可能です。1フェムト秒(10-15s)は、ちょうどナノスケールに相当します。研究室の名前は、極限ナノファブリケーション分野でしたが、高速現象をとらえてナノ空間に展開するのが使命であったと思います。さて、アト秒の話に戻りますが、アト秒の電子ビームでは、「集団イオン化」と呼ばれるちょっと変わった現象が予想されています。電子ビームは、物質に対して比較的透過力が大きい、すなわちエネルギーを失いにくい量子ビームですが、ある条件のアト秒電子ビームではその失うエネルギーが膨大になる可能性があります。言い換えれば、1枚の紙で高エネルギーの電子を止めてしまうことが可能になります。このことは、原理的にも興味のある所ですが、さらに、ガン治療や物質の高機能化等に電子ビームの新しい活用法を開拓する可能性があります。退職は致しましたが、残りの研究費を活用し、この問題に取り組む所存です。

最後に、産研の皆様の増々の活躍を祈念し、すばらしい研究所へと発展することを期待しております。

ロゴマークをアップデートしました



2021年6月、産業科学研究所の創立以来使われていた英語名称「The Institute of Scientific and Industrial Research」を、誰もが覚えやすく産研の理念を詰め込んだ日本語略称と同じ「SANKEN」へと変更いたしました。「産業に必要な自然科学の基礎と応用」研究を先駆する産研の理念は、これまで、またこれからも変わることはありません。

一方で私たちの周りではここ数年多くの変化が起きています。産業科学研究所では、21世紀の中盤へ向けたこうした変革期の中、先端研究をリードしつづける産研であり続けるためのアクションを行います。その一つとしてより多くの方に産研を知ってもらうための広報の強化や英語名称の変更を行いました。今回は研究所のシンボルマークとなるロゴマークをアップデートすることといたしました。

これまでのロゴマーク(2006年に制定)に示された3部門1センターが調和して発展するという基本的な理念が踏襲されつつ、共創と循環による発展を示すものです。この新しいロゴマークに込められた想いがさらに発展するよう、産研・SANKENと共に多くの方に親しんで頂ければと思います。

所長 関野 徹

産研同窓会総会を開催しました

2023年3月16日(木)、第14回産研同窓会総会を開催しました。今年も参集とオンラインによるハイブリッド形式での開催となりました。総会は川合会長の進行のもと行われ、役員交代についての審議や、2022年度の活動状況報告ののち、2023年度の活動計画について意見交換がなされました。今後、会員の皆さまにいかに関窓会活動に参加いただき、現役との交流の機会を持つことができるか、産研協会との連携なども視野にいれ活動していくことが話し合われました。さまざまな行事への皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【役員リスト2023年4月1日現在】

会長 川合 知二 名誉教授(23代所長)
副会長 関野 徹 所長(所長任期中)
監事 小口 多美夫 名誉教授
磯山 悟朗 名誉教授
増田 敏裕 元事務部長
運営委員 田川 精一 名誉教授
西嶋 茂宏 名誉教授
安蘇 芳雄 名誉教授
茶谷 直人 名誉教授
柏原 昭博 電気通信大学教授
田部 信重 元事務部長
誉田 義英 元准教授
鷲尾 隆 教授
大西 政義 技術室長
森田 恵美 総務課長

【2022年度会計報告】

○収入:257,005円
(内訳)
250,503円(前年度繰越金)
2円(利息収入)
6,500円(新規入会者/永年会費)
●支出:0円
◇次年度繰り越し:257,005円



「第79回学術講演会」&「第8回ホームカミングデイ」について

今年度の学術講演会・産研ホームカミングデイは11月10日(金)に開催されることとなりました。管理棟講堂において対面形式によるリアル開催となります。今年は「生成AIと産業科学」をテーマとし、東京大学大学院工学系研究科 川原圭博教授、慶應義塾大学医学部・医学研究科 桜田一洋教授にご講演いただくこととなりました。所内からは第1研究部門の鷲尾隆教授が講演され、パネルディスカッションも予定しております。ホームカミング特別講演会においては元田浩名誉教授がご講演くださいます。サテライト会場も用意しておりますので、同窓会員の皆さまもぜひご参加ください。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

大阪大学産業科学研究所 第79回学術講演会・第8回産研ホームカミングデイ 「生成AIと産業科学」

開催日:2023年11月10日(金) / 会場:管理棟1階 講堂

■ホームカミング特別講演会 / 13:00~14:10

特別講演

大阪大学名誉教授 元田 浩
「Social Networkに魅せられて - 産研退職後に趣味で始めた新たな楽しみ -」

■学術講演会 / 14:20~17:30

学外講演

東京大学大学院工学系研究科 教授 川原 圭博
「AIのサイエンスとサイエンスのためのAI」

学外講演

慶應義塾大学医学部・医学研究科 教授 桜田 一洋
「生成AIから医学のためのAIへ」

学術講演

産業科学研究所 教授 鷲尾 隆
「サイバー・フィジカル指向AI+生成AIによる産業ビジネスの未来」

パネルディスカッション

■ポスターセッション / 13:00~展示、17:30~発表兼懇親会

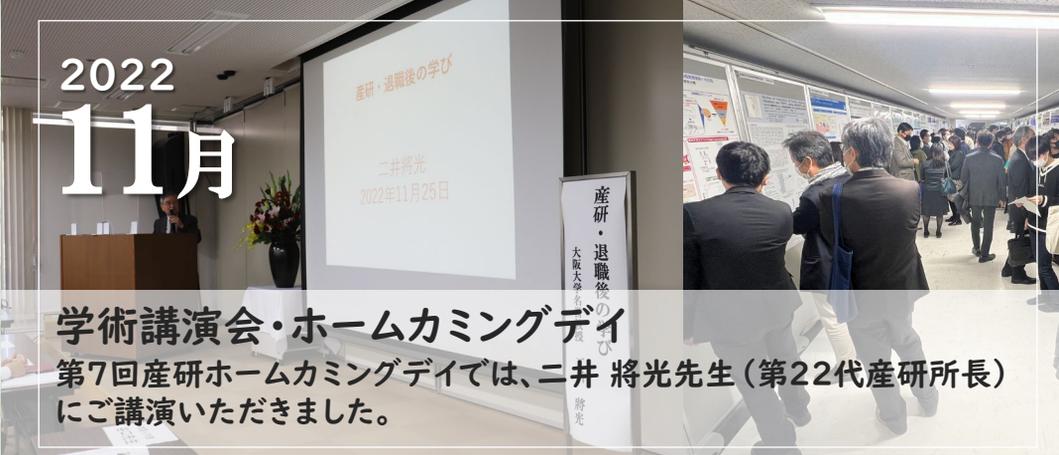
https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/pb_office/gakujutu/



産研活動報告

2022

11月



学術講演会・ホームカミングデー

第7回産研ホームカミングデーでは、二井 将光先生（第22代産研所長）にご講演いただきました。

量子ビームと超高速現象
教授 吉田 陽一



3月



吉田陽一教授、最終講義

2022.11



2023.8



詳細はこちらをご覧ください。

5月 いちよう祭



新人オリエンテーション



2023
1月 年始の会



産研国際シンポジウム



若手海外派遣報告会



4月

SANKENウッドデッキ OPEN



6月

産研メンター制度
の開始にあたって
(制度概要と意義)

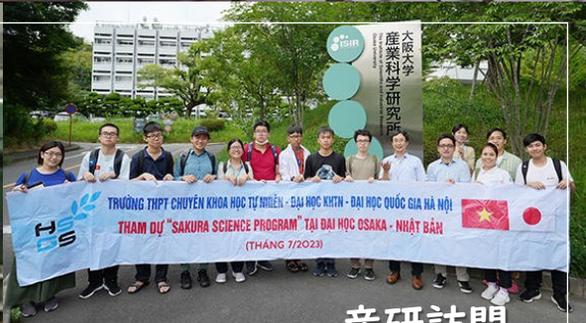
家島明彦 (IESHIMA, Akihiko)
大阪大学キャリアセンター 副センター長 / 准教授
公認心理師 (国家資格) / キャリアカウンセラー (学会認定資格)
ieshima@career.osaka-u.ac.jp



8月



ものづくり教室 開講



産研訪問



同窓会長より



コロナ騒ぎも繰り返しつつ何となく落ち着いてきて、皆さん活動が活発になってきています。そのような流れの中で、近々産研ホームカミングデイが11月10日(金)に開かれます。学術講演会では、今注目のAIを早くから研究されてきた元田先生が講演されます。同窓会会員の皆さん、久しぶりに産研に顔を出されてはいかがでしょうか？産研の講堂付近の内装もだいぶ変わってきています。SANKEN CReAIに新しく併設したウッドデッキなど久しぶりに同窓会員が訪問しても休憩しやすい感じになっています。

また、10月27日(金)には、産研フェスタが開かれます。同窓会員も参加できるとのことです。学術講演会とは違った形で飲食をしながら職員と交流を深められると思います。

世界は今、地球沸騰化という自然環境の激変と米中覇権争い、ロシアのウクライナ侵略に振り回されつつも、将来に向けて全世界の環境問題の解決策を模索し、日本の企業人も大学の研究者たちも頑張っています。

産研もロゴを新しく刷新し、今新たな飛躍のステージを開きつつあります。同窓会の皆さん、産研を応援しましょう。

川合 知二

SANKEN FESTA 2023 の開催について

新型コロナウイルスの影響を受け、数年間開催を見合わせていた産研フェスタですが、今年は広く参加者を募り、盛大に開催することとなりました。職員組合より同窓会員の皆さまもぜひご参加ください、と声をかけていただきましたので、久しぶりに産研フェスタに参加してみませんか？

下記内容で開催予定となっておりますので、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

- 日時 10月27日(金) 17:30開場／18:00開始
- 会場 管理棟 講堂／salon de SANKEN／SANKEN CReA
- 会費 前日までに事前申込あり／800円
当日申込／1,000円
- 内容 モルック大会／ステージ／模擬店等



https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/pdf/festa/sanken_festa2023.pdf

前日までの参加申込みで会費が割引となります。

下記アドレスにお名前と連絡先を明記の上、ご連絡ください。

会費は当日徴収いたします。連絡先: DOUSOUKAI@sanken.osaka-u.ac.jp

※産研構成員の前売券の購入については、実行委員会からの連絡を確認してください。



「大阪大学ホームカミングデイ2023」

11月5日(日)、豊中キャンパスにおいて4年ぶりに対面にて開催されることとなりました。詳細は下記特設サイトをご覧ください。

<https://ou2023hcd.alumni.osaka-u.ac.jp/>

ご意見ご要望等ございましたらいつでもご連絡ください。



産研同窓会 (SANKEN Alumni Association)

〒567-0047 大阪府茨木市美穂が丘8-1 / TEL:06-6879-8380/FAX:06-6879-8509
E-mail:DOUSOUKAI@sanken.osaka-u.ac.jp / URL:<https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/dousoukai/>

